

RFNTPS アップデート手順書(Windows7)

ver.1

●最初にご用意いただくもの

RFNTPS、PC(Windows7以降)、LANケーブル(ストレート)、
同軸ケーブル(ご使用中の地上デジタル放送が流れているもの)

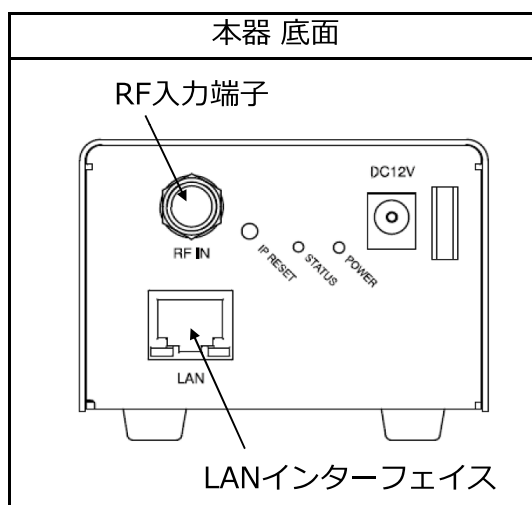
1.アップデートプログラムの入手

弊社HPの各種DLページ(<https://www.nippon-antenna.co.jp/ja/product/faq.html>)より
インターネットに接続されたPCにてRFNTPS(以下、本器)のアップデートプログラムを
ダウンロードし、zipファイルを解凍後、任意のフォルダに展開しておいてください。

2.アップデート手順

1) 本器の接続手順

- ・RF入力端子に、地上デジタル放送信号が流れている同軸ケーブルを繋いでください



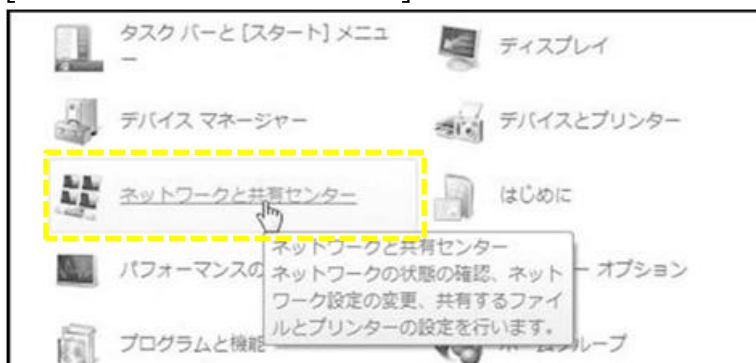
2) LANの接続 (ネットワーク上の本器にPCからアクセスする手順)

①接続の前にPC側のIPアドレスを設定します。(Windows7の例)

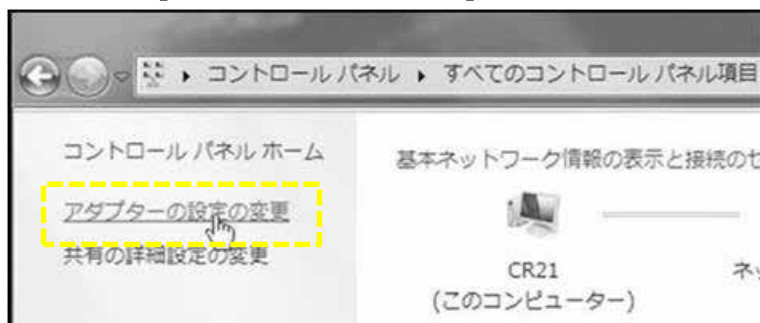
I.[スタート]ボタンを左クリックし、[コントロールパネル]を左クリックします。



II.[ネットワークと共有センター]を左クリックします。(表示方法：カテゴリの例)



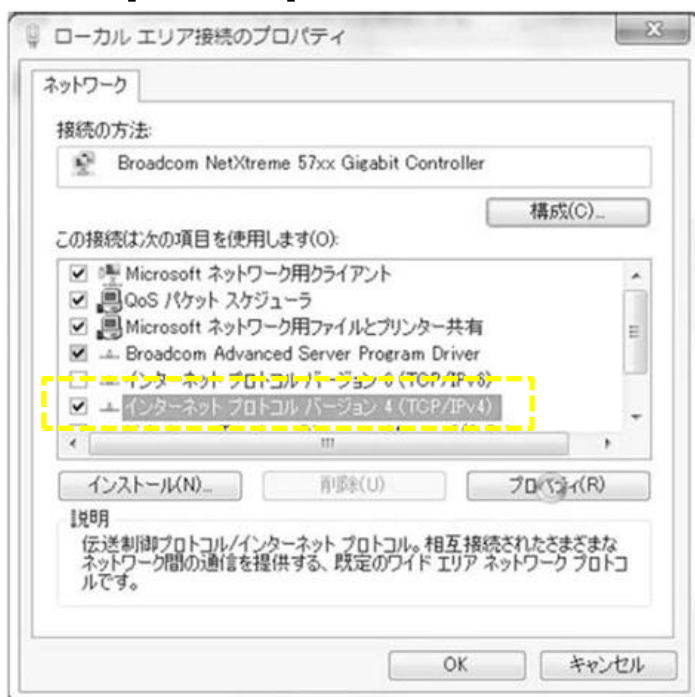
III.左側にある[アダプター設定の変更]を左クリックします。



- IV. [ローカルエリア接続]にカーソルを合わせて右クリックします。
表示メニューから[プロパティ]を選び、左クリックして下さい。

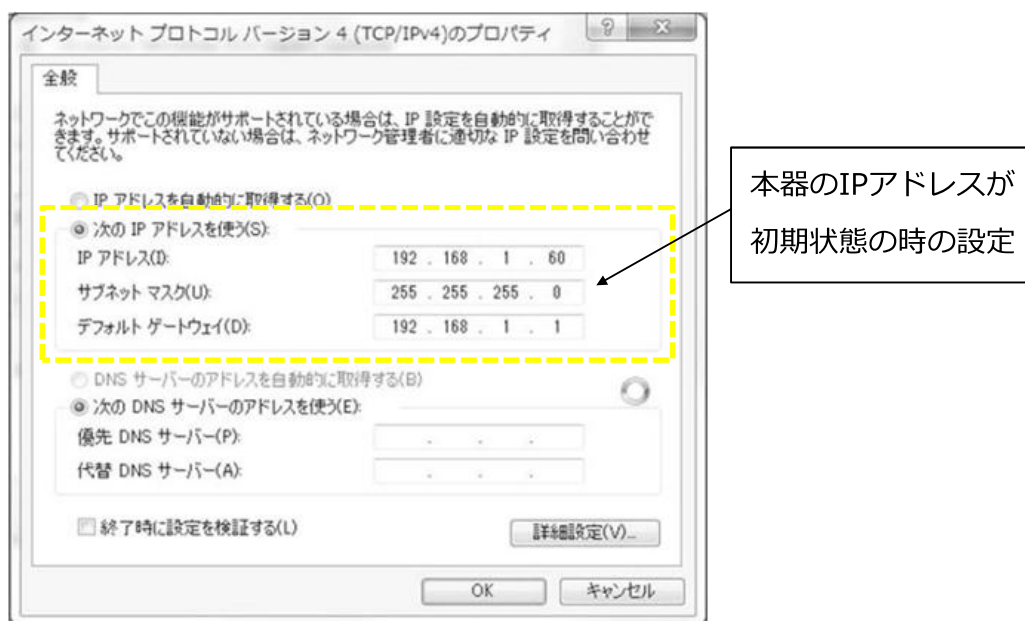


- V. [インターネットプロトコルバージョン4(TCP/IPv4)]にカーソルを合わせ、
その下の[プロパティ]を右クリックしてください。



VI.[次のIPアドレスを使う]のボタンを左クリックし、その下のIPアドレス・サブネットマスク・デフォルトゲートウェイを入力します。

- [IPアドレス]欄にはこのPCで使用するIPアドレスを入力します。
192.168.1.××(××は1～254で10以外の任意の数)を入力してください。(例では60を指定)
- [サブネットマスク]欄には255.255.255.0を入力して下さい。
- [デフォルトゲートウェイ]欄は初期設定では空白で構いません。



ポイント

本器のIPアドレスの工場出荷初期設定は192.168.1.10となっています。

- 全ての値を入力したら、画面下の[OK]ボタンを左クリックします。
これでPCの設定は完了です。

注意

上記の設定値は本器のIPアドレス、サブネットマスクが初期状態の場合のみ適用できます。お客様でそれらを変更している場合は本器の設定に合わせてPCを設定してください。

②本器とPCをLANケーブルで接続します。

PCと接続する場合はストレートケーブルをご使用ください。

③WEBブラウザを立ち上げ、アドレスバーに **http://192.168.1.10/** と入力してください。

本器はHTML Ver4.0以上対応のブラウザであれば、どのブラウザでも設定可能です。

推奨ブラウザはInternet Explorer/Firefoxです。

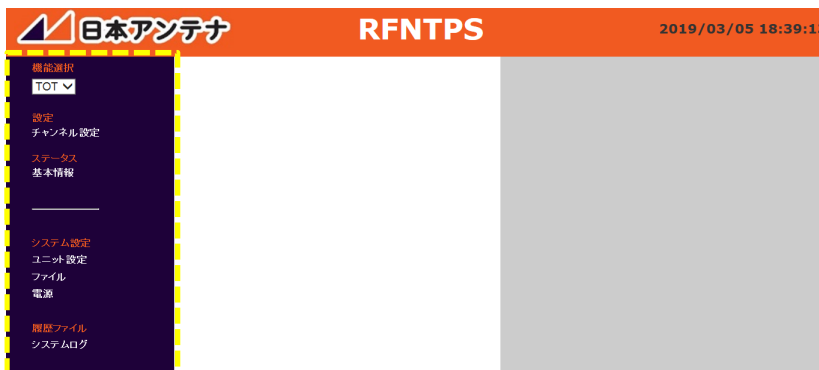
注意

上記のIPアドレス値は本器のIPアドレス、サブネットマスクが初期状態の場合のみ適用できます。お客様でそれらを変更している場合はお客様が設定したIPアドレスを入力してください。

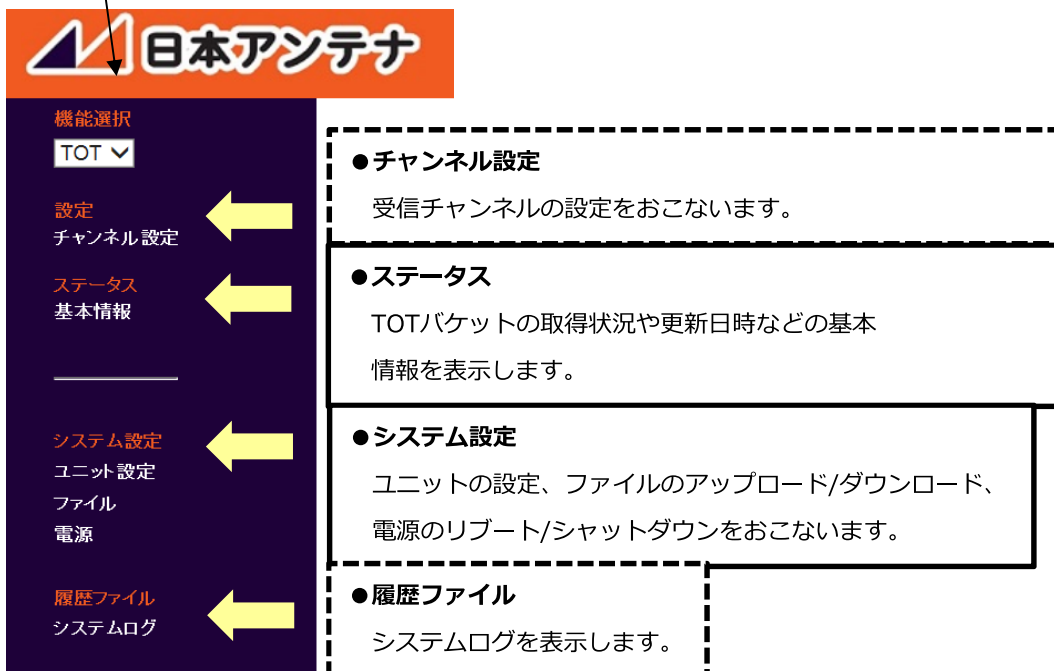
例 : Internet Explorer



④WEBブラウザにメインメニューが表示されます。



メインメニュー内容の詳細



3) 本器のアップデート

注意) 現状の本器の情報を控えて下さい。(※1~3)

※1.チャンネル設定

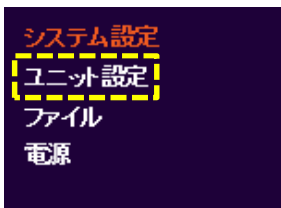
ステータスの[基本情報]をクリックしTunerステータスを表示させ、ステータス内容からチャンネル設定を控えてください。



Tuner ステータス	
ステータス	
TOT取得状況	取得中
物理チャンネル	UHF-27
BER	OK
TOT更新日時	2019/03/05 18:52:03

※2.ネットワーク設定

システム設定の[ユニット設定]をクリックしネットワーク設定を表示させ、ネットワーク設定を控えてください。

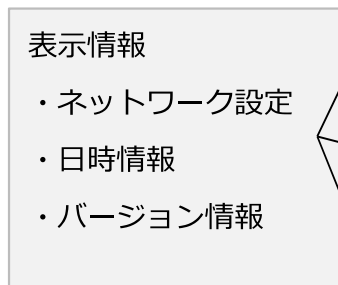


ネットワーク設定	
MACアドレス	B8:27:EB:C9:33:43
IPアドレス	192.168.1.10
ネットマスク	255.255.255.0
ゲートウェイ	192.168.1.1

※IPアドレスの最下位は0及び255を設定できません
※ネットマスクは255.255.255.252が最小となります

日時情報	
日付	2019/03/05
時刻	18:54:09

バージョン情報	
System	01000001
Hardware	01000000
Web	01000001

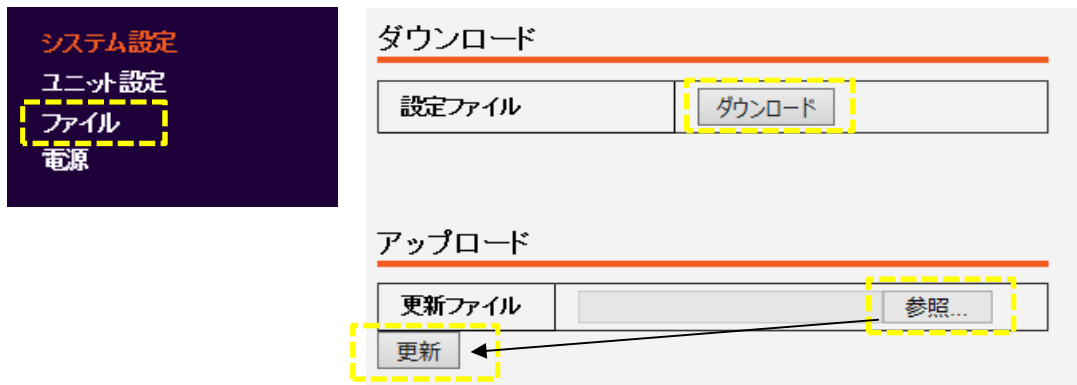


3. アップデート

メインメニューの「ファイル」から設定ファイルを開く

※3.現状の設定ファイルをダウンロードして控えてください。

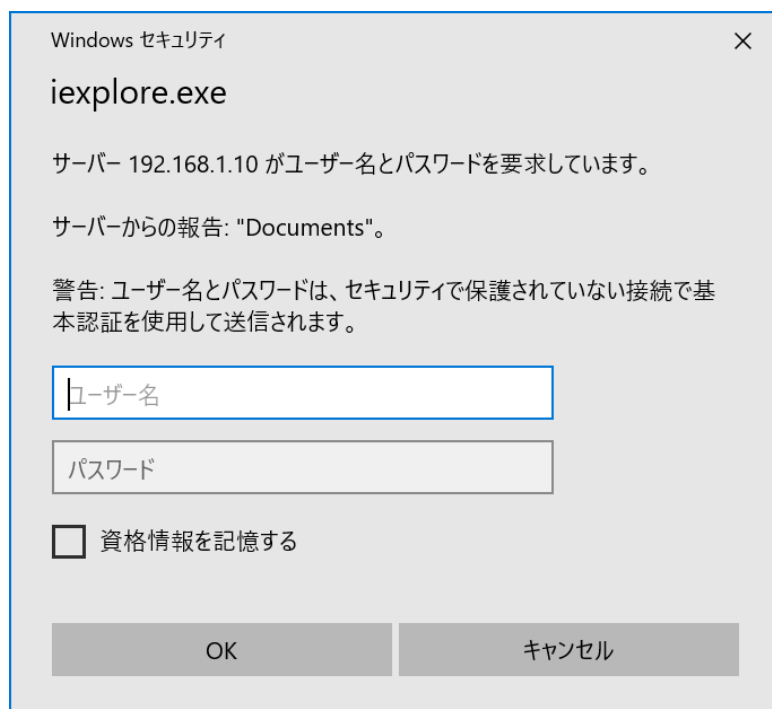
アップロードの[参照]ボタンを押して、弊社HPからダウンロードし任意のフォルダに置いたアップデートファイルを選択して下さい。ファイル選択後、[更新]ボタンを押すと、自動でバージョンアップを行います



データのアップロードが完了したら、設定が反映されます。

セキュリティ対策版のSystem:01000005 Web:01000005へのバージョンアップの際には、設定が反映された直後から、Webブラウザから、BASIC認証のための、ユーザ名とパスワードの入力を要求されます。以下は、InternetExpoler11で実施した際の例です。

初期値は、admin/adminですので、入力していただくと、バージョンアップ後のWeb画面にアクセスできます。



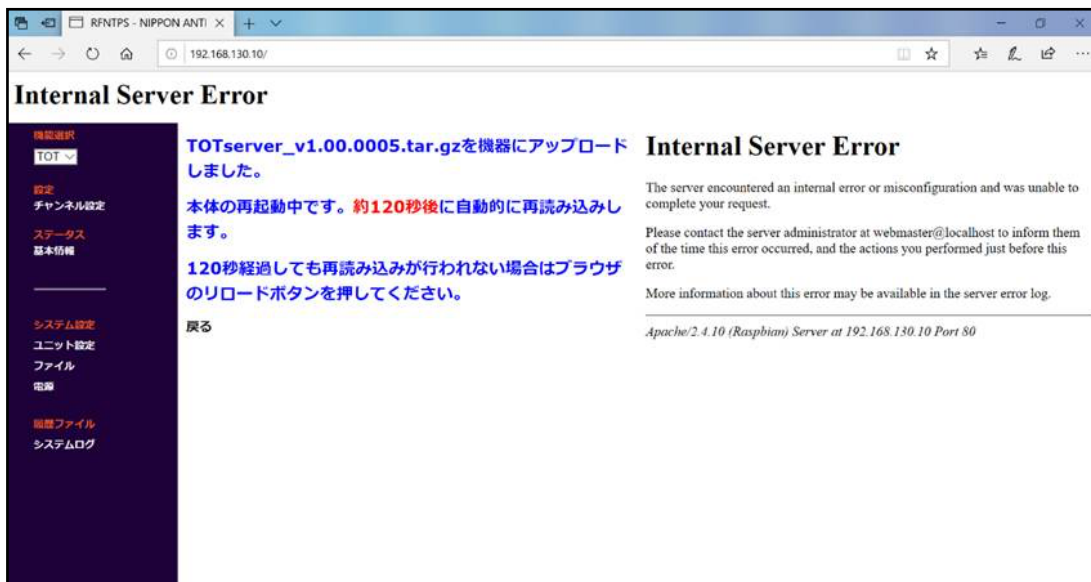
3.アップデート

アップデート完了後、下記3点についてご確認と対応をお願いいたします。

- [システム設定]>[ユニット設定]より
- ①「バージョン情報」が最新版になっている事
- [システム設定]>[セキュリティ設定]より
- ②ユーザ名とパスワードを、初期値から、お客様独自のものへの変更をお願いします。
これは、ネットワークセキュリティの強化のため、是非お願いいたします。
また、忘れないように、メモもお願いいたします。
- 本器の接続しているPCにて
- ③PCの時刻設定をRFNTPSから取得し、正常な日時になる事。

注意

アップデートと内部の処理のタイミングによっては、以下のような画面になることがありますが、アップデート完了後に、BASIC認証をした後、リロードボタンを押していただければ正しい画面に戻ります



4) 本器のPCからの取外し

- PC上でwebブラウザを終了してください。
- LANケーブルをPCから外してください。以上で、本器のアップデートは終了となります。